

# 令和6年度 学校自己評価

4:期待以上 3:ほぼ期待どおり 2:やや期待を下回る 1:改善を要する		4 3 2 1
I 具体的取組（評価指標）		
1	<p>人間力の育成</p> <p>(1) 基本的生活習慣の確立を図り、生き抜く力の育成に努める 時間厳守、清掃活動の充実、あいさつ・返事の徹底、部活動やボランティア活動の推進</p> <p>(2) 人権・道徳・特別支援教育の充実を図り、命を大切に教育を推進する いじめ防止と早期対応、教育相談体制の充実 特別支援教育・通級指導の充実、合理的配慮の提供</p> <p>(3) 交通安全指導や防災対策に取り組み、危機回避能力を育成する ヘルメット着用の推進、交通安全指導の充実、防災教育の充実 率先避難者の育成</p> <p>(4) 読書や学校行事を通して、豊かな心の育成に努める 図書館運営の充実と読書指導の実践、クラス活動・生徒会活動の推進</p>	2.9
2	<p>学力養成と進路実現</p> <p>(1) 研修と修養に努め、授業力の向上を図る 校内外研修への積極的参加、公開授業の実施、ICT活用に係る指導力向上</p> <p>(2) 授業改善に努め、工業教育の推進を図る ティーム・ティーチング指導の充実、少人数指導の充実、学び直しの充実、日向工業スタイルの実践（主体的・対話的で深い学び）</p> <p>(3) 資格取得を推進し、達成感を与え学ぶ意欲を喚起する 基本的な資格の全員取得、難関資格取得へのチャレンジ</p> <p>(4) 全教育活動を通してキャリア教育を推進し、進路実現を目指す 日向工業スタイルのキャリア教育実践 関係機関との連携したキャリア教育実践 入学から卒業までを見通した各学年毎のキャリア教育の充実による、進路目標の早期設定 職業観と勤労観を育てる取組</p>	3.0
3	<p>特別活動の充実</p> <p>(1) 生徒個人の状況に応じた健康・安全管理に取り組む 生徒理解の共有</p> <p>(2) 部活動や学校行事を通して、困難にくじけない生徒の育成に努める 部活動の活性化、学校行事を通じた達成感の醸成</p> <p>(3) 生涯にわたる健康の保持増進のための教育を推進する 健康診断結果をフィードバックし健康の保持増進に努める 薬物乱用防止教室や性に関する指導</p>	2.9
4	<p>信頼される学校づくり</p> <p>(1) 広報活動の充実を図る 地域・義務教育学校への学校ホームページ、メディア等による本校の魅力発信、学校公開や生徒の校外での活動を積極的に推進</p> <p>(2) 危機管理に関する意識を高め、地域や保護者との連携を緊密に図る 生徒指導における関係機関や地域住民及び保護者との連携強化 防災教育における関係機関や地域住民及び保護者との連携強化</p> <p>(3) 教育環境の整備・充実を図る 校内施設・設備の充実と安全管理の徹底 授業環境の整備（ICT環境・教室環境等） 避難物資の充実、適切な予算管理</p> <p>(4) 働きやすい職場環境づくりに努める 働き方改革の推進、プライアンスの遵守 公益通報窓口の周知（体罰・ハラスメント相談員の周知）</p>	2.8